



Wagbyクラウド on AWS



株式会社パルシス



Wagbyクラウドとは

- ▶ Wagbyで開発したアプリケーションをAWS(アマゾン ウェブ サービス)上で運用するサービスです。
- ▶ システムの内製化+リリース、運用までも内製化できますので、**低コスト**でシステムの導入・運用が可能です。



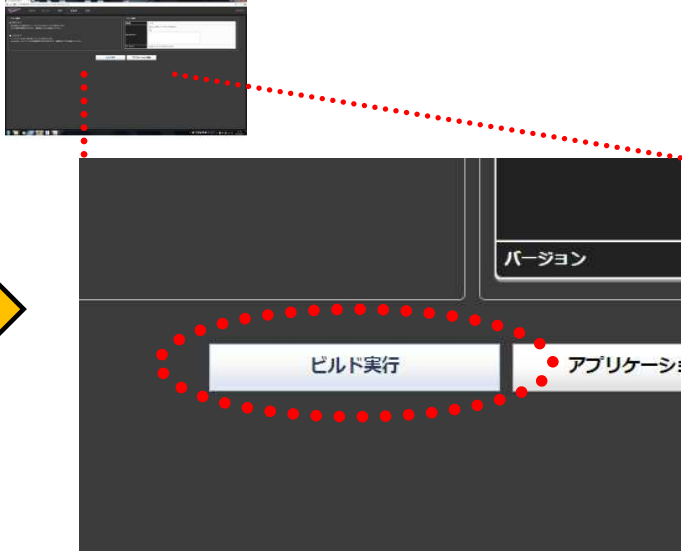
Wagbyクラウド利用イメージ①

お客様環境



① WagbyDesignerで開発

- ・データベースなど環境情報を入力
 - ・画面に表示される情報等を入力
- ↓
- リポジトリ（設計情報）が完成



② ビルド実行

実行可能なJavaソースコードに変換
されます。

Wagbyクラウド利用イメージ②

③ ビルドが終わったらクラウドに転送！ボタンをクリックするだけです。

The screenshot shows the Wagby Designer web interface. The main content area is divided into three sections:

- サーバ (Server):** Includes buttons for '起動' (Start), '再起動' (Restart), and 'ログイン画面を開く' (Open login screen).
- アプリケーション (Application):** Includes a 'クラウドに転送' (Transfer to Cloud) button, a '転送後に入替' (Replace after transfer) checkbox, and buttons for '転送先を入力' (Enter destination) and '1つ前のアプリケーションに戻す' (Return to previous application).
- 環境設定 (Environment Settings):** Includes a table for server information and a '接続確認' (Check connection) button.

The '環境設定' section contains the following table:

サーバ	ホスト名	アクセスキー
ライセンス管理システム	アカウント	パスワード
	ライセンスID	
プロキシサーバ	HTTPプロキシ	ポート

※転送先の情報を入力

Wagbyクラウド利用イメージ③

お客様環境



アプリケーション
ビルドしたアプリケーションの転送・入替を行います。

クラウドに転送 転送後に入替

環境設定
クラウドの環境設定を行います。

サーバ

③ 転送ボタンをクリック！

④ AWSに転送後、アプリケーションが利用できます。



AWS(アマゾン ウェブ サービス)

Amazon.com社が主にWeb事業者・開発者向けに提供しているオンラインサービス群です。

同社のショッピングサイトのインフラを外部に開放したもので、運営者や開発者が必要とするインフラ系のCloudサービスを提供しています。

Public Cloudのシェアは57%(2015年)を誇り、業界で圧倒的なリードを保っています。



AWSの利点

▶ 災害復旧とアーカイブが提供される

- ・AWS は、いつでも、どこからでも、ITインフラストラクチャおよび**データの迅速な復旧**を可能とする**サービス一式**を提供しています。
- ・アーカイブの作成に AWS クラウドを利用すると、会社はビジネスクリティカルな**データを迅速に回復**可能となり、**全体的なコストを削減**できます。AWS は、データの高速検索および取り出しを実現するディスクベースのストレージを使用しており、これによりカスタマーは数秒でアーカイブされたオブジェクトを回復することができます。
- ・AWS クラウドの拡張可能で信頼性の**高い保管機能**を活用して、増加するデータを保管できます。AWSを使用すれば、**データ管理の複雑さや費用を気にする必要はありません**。

▶ 低価格

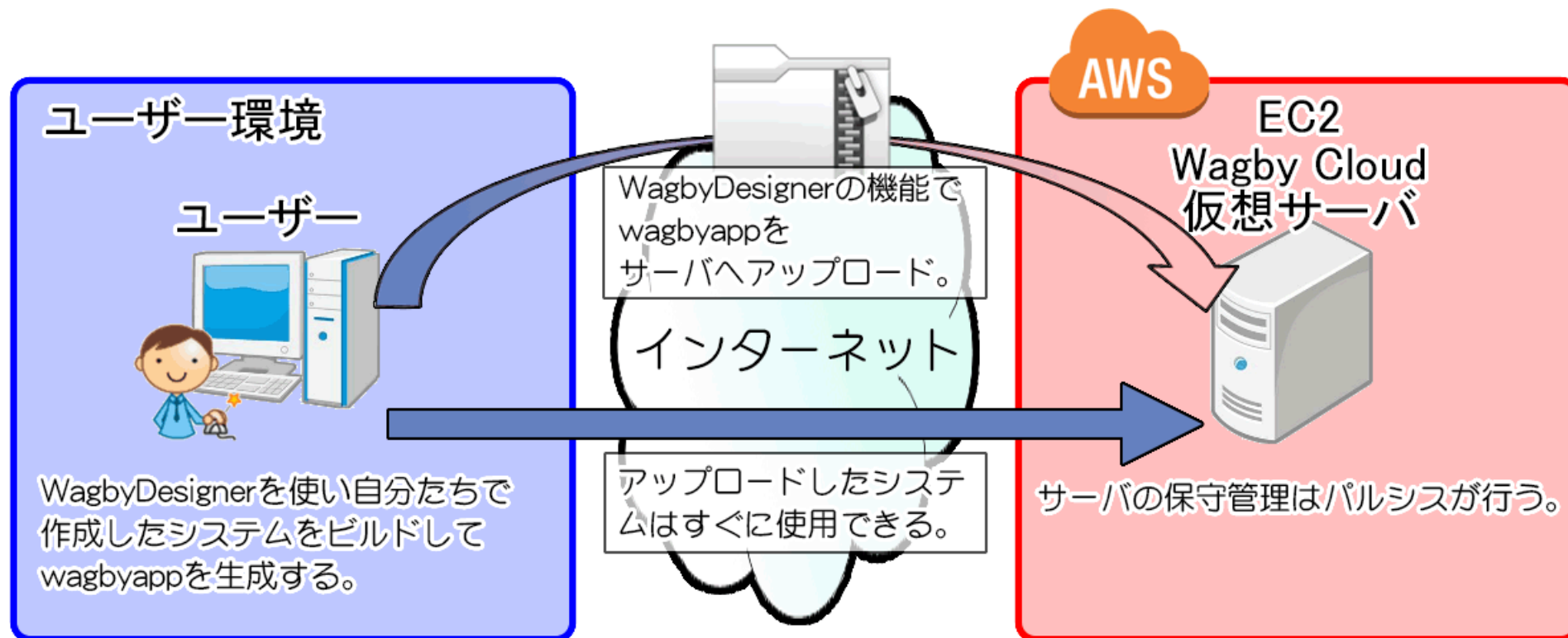
- ・AWSは、単に仮想サーバーにシステムを配置するのみでなく、災害復旧やアーカイブ機能まで幅広く提供されていますので、**トータルコストで考えれば低価格**と言えます。
- ・AWS は、**ドル建て**ですので**為替変動**に伴い円による決済金額が変動しますが、一方で**消費税は必要ありません**(※回収代行サービスを利用する場合は除きます)。



オンプレミスとの比較

	オンプレミス	AWS
初期コスト	必要	不要
利用コスト	余剰リソースにもコスト発生	実際のご利用分のみのコスト
災害対策コスト	高い (物理的に異なる場所のデータセンター向けにハードウェア発注、設定、運用を物理的に行う必要あり)	低い (稼働していない時間は無料)
インフラ調達期間	数週間～数か月	数分
データセンターのロケーション変更	長時間必要	短期間で可能
サーバーのスペックアップ、ダウン	時間とコストがかかる	余計なコストなしにすぐに対応可能
自社ネットワーク内での利用	可能	可能
専用線による自社内サーバーとの接続	可能	可能
第三者機関認証	自身で取得	AWS側で取得済

AWS環境構成イメージ



Wagbyクラウド on AWS

- ▶ 月額基本料 **¥30,000-** ~ (1プロジェクト)
- ▶ 1ログインアカウント/月額 ¥1,000-

- 最低契約数: 5ログインアカウント
- 最低契約期間は6か月から

ご利用例)
同時使用 5ログインアカウント
初期費用 0円
毎月 35,000円 (税抜)
(基本料30,000円 + 1,000円 × 5アカウント)

▶ 保守

- メールでのお問合せ対応(1次応答は3営業日以内)
- 死活監視

Wagbyで作製された機能数(モデル数)及び項目数・ご利用になるユーザー数によっては追加料金が発生する場合がございます。詳しくは担当までお問い合わせ下さい。

Webサーバー、DBサーバーのディスク容量はそれぞれ20GBとなります。
AWSが提供する RDS※1、マルチAZ※2、S3(データバックアップ)を使用しています。
OSはAmazonLinuxとなります。利用可能なDBはPostgreSQLまたはMySQLとなります。

※1 RDSはDBソフトウェアのパッチ適用やバックアップ等のDB運用が自動化されます。

※2 マルチAZはRDSが複数のAZ(AWSデータセンタ)に配備される設定です。

サービスを提供しているRDSにて障害が発生した際は、他のAZに配備されたRDSにてシステムが継続して利用可能です。

Wagbyクラウド on AWS

についてのお申込み、お問合せは下記までお願い致します。

株式会社パルシス

営業部

〒171-0033

東京都豊島区高田3-28-2

FORECAST高田馬場

TEL: 03-5949-4911

FAX: 03-5949-4912

URL: <https://www.fastwagbycloud.com/>



Amazon Web Services、AWS、Amazon EC2、EC2、Amazon RDS、Elastic Load Balancer、Amazon VPC、Amazon EBS、Amazon S3 および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com,inc. またはその関連会社の商標です。